

公益社団法人日本技術士会 近畿本部 経営工学部会 8月度「部会+研修会」のご案内

日本技術士会 近畿本部 経営工学部会 部会長：間島 勝彦

同上 担当幹事：古橋 崇史

同上 担当幹事：藤原 章治

平素は、近畿本部経営工学部会活動に参加・ご協力いただき有り難うございます。2019(令和元)年8月度の部会・研修会を下記要領にて開催致しますので、各位のご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。

－ 記 －

日時 2019年8月17日(土) 13:30～17:00

開催場所 日本技術士会 近畿本部 会議室 近畿富山会館ビル2階 TEL:06-6444-3722

1. 開会挨拶(13:30～13:35) 間島部会長
2. 研修会 (13:35～16:05、質疑応答含む) 司会 担当幹事

・演題：「すり合わせ型商品を量産前に品質確保する」s

・講師：木村 桂吾(きむら けいご) 技術士(経営工学部門)

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

グローバルクオリティセンタ 品質保証センタ 第3品質保証部 主査

・概要：多様化する顧客の用途や要望に適應するために、製品機能や性能の更なる追究、ベテラン技術者の退職、働き方改革を要因にして、すり合わせ型(\*)商品の製品設計/工程設計の難易度が高まっています。電気電子回路/メカニカル/ソフトウェアといった複数の技術領域で構成されるFA業界向けのセンサ製品で、技術開発から製品設計検証、量産の立上げを実施してきました。そこから2,3の事例について、ご紹介します。これらを元に、量産開始当初からの品質確保について、ご出席各位の知見や経験から、ご討議いただき、そこから新たな気づきやアイデアが得られましたら、幸いに存じます。

(\*)すり合わせ型:機能間、部品間、製品設計と工程設計間等で、相互依存などにより、インターフェースの規定が難しい中、設計検証を進めていくタイプ。

－ 休憩(16:05～16:15) －

3. ショートレクチャー (16:15～16:30)
  - ・演題：「2019年度版『中小企業白書』と『ものづくり白書』から気づけること」
  - ・講師：楠田貴康技術士(経営工学部門) 日本圧着端子製造株式会社
  - ・概要：「中小企業白書」と「ものづくり白書」の概要を確認したうえで技術士として生かせることを考えてみます。

4. 部会活動報告及び諸連絡事項 など (16:30～16:50)

5. 閉会挨拶(～17:00) 担当幹事

参加費：¥1,000円、当日会場にて徴収させていただきます。

申込期限：2019/8/9(金)までに下記連絡先までお申込み下さい。

連絡先：荒井一彦 副部会長([kazuhiko\\_arai@k7.dion.ne.jp](mailto:kazuhiko_arai@k7.dion.ne.jp))

※部会後に、「暑気払い懇親会」を予定しておりますので参加可否を併せてご連絡下さい。

以上